

**新潟大学未来ビジョン実現本部特任教授又は特任准教授
(未来社会共創ラボリーダー [おいしさ DX 分野テーマリーダー兼務]) 公募要項**

1. 趣旨

新潟大学未来ビジョン実現本部未来社会共創ラボは、社会課題の解決に資する重点研究領域を設定し、学長のリーダーシップの下、全学の知を結集した学際研究を推進する組織です。本ラボは、学際研究を基盤として、社会実装及び人材育成までを一体的に推進し、新たな研究領域の創出と社会的価値の実現を目指すものです。

このたび、ラボでは新分野「おいしさ DX」を立ち上げます。本分野では、食に関するデータ解析と実践的・実証的研究を統合し、“おいしさ”の構造理解とその設計に関する研究を推進するとともに、その成果の社会実装及び人材育成への展開を図ります。分野横断的な学際研究を基盤として、既存の産学官連携事業と接続しながら、新たな研究領域の創出に挑戦します。

ラボ全体の戦略的運営を担うラボリーダーとして、おいしさ DX 分野のテーマリーダーを兼務する特任教授又は特任准教授を公募します。

2. 職種・人員

特任教授又は特任准教授 1名

3. 勤務場所

新潟大学五十嵐キャンパス（新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地）

4. 所属

新潟大学未来ビジョン実現本部（未来社会共創ラボ）

5. 職務内容

- (1) 未来社会共創ラボにおける研究領域の戦略的設計及び統括
- (2) 分野横断的な学際研究の企画・統合、推進体制の構築及び連携の推進
- (3) おいしさ DX 分野における学際研究の方向性の策定及び推進統括
- (4) データ解析と実践的・実証的研究を統合した学際的研究の設計及び推進
- (5) 既存組織（学内各部局、研究センター、自治体、企業等）との連携体制の構築及び調整
- (6) 社会実装及び人材育成に関する取組の企画及び推進（実施は関係組織と連携して行う）

6. 担当分野

おいしさの構造理解及び設計に関する研究を中核とし、食資源、消費行動等の関連分野と連携した、人文社会科学系も含めた学際研究分野とします。これらの分野に関する研究経験を有する者、又はそれらを横断する研究に意欲のある者を歓迎します。

なお、本分野は新規立ち上げの研究領域であり、採用者の専門性を踏まえた柔軟な研究展開が可能であるとともに、その専門性を起点とした新たな研究領域の構築を主体的に担うことを期待します。

7. 応募資格

以下の要件を満たす者（研究実績、構想及び本分野への適性を総合的に評価します）

- (1) 博士の学位を有する者又はこれと同等の能力を有する者
- (2) 担当分野に示したいずれかの領域において優れた研究実績を有する者
- (3) 分野横断型研究の推進経験を有する者
- (4) データ解析と実践的・実証的研究を統合した研究を推進できる者、又はその意欲と能力を有する者
- (5) 産学官連携又は社会実装の実績を有する者が望ましい
- (6) 組織の立ち上げ又はプロジェクトマネジメントの経験を有することが望ましい

8. 求める人物像

- ・新規分野の創出に挑戦し、自らの専門性を基盤に研究を発展させられる者
- ・食に関するデータ解析と実践的・実証的研究を統合し、研究を推進できる者
- ・異分野を横断し、研究・産業・行政をつなぐことができる者
- ・データに基づき価値創出を図り、社会実装まで推進できる者
- ・多様な組織や人材を束ね、連携により研究・人材育成・社会実装を推進できる者
- ・国内外の動向を踏まえ、戦略的にプロジェクトを展開できる者

9. 任期

令和9年3月31日まで（再任可、業績評価に基づき更新）

- ・単年度契約の特定有期雇用職員
- ・業務実績を評価の上、令和11年3月31日までの範囲で更新することがあります。

10. 給与

年収：800万円～1,000万円

年俸制（国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間勤務特任教員等給与規程に基づき支給）

11. 研究環境整備費

着任初年度に、研究環境整備費として1,200万円を措置します。

1 2. 着任時期

令和8年9月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）

1 3. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（みなし労働時間1日7時間45分）

休日：土・日曜日、祝日、年末年始の休日等

就業場所における受動喫煙防止のための取組：敷地内禁煙

社会保険：文部科学省共済組合、雇用保険及び労働者災害補償保険に加入

1 4. 応募書類（各1部）

(1) 履歴書：様式自由。氏名、住所、電話番号、メールアドレス、大学入学以降の学歴、職歴、学位、学会・社会活動、資格、賞罰を記入のうえ写真を添付し署名してください。

※履歴書の「賞罰」の欄には、受賞、刑事罰のみでなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、その原因となった具体的な事由について記入してください。

「賞罰」の欄が無い場合は、備考等に賞罰の有無とその事由を記載してください。万が一、経歴に虚偽の申告があった場合は、採用取消や懲戒処分となる場合があります。

(2) 研究業績書：著書、学位論文、査読付き学術論文、その他学術論文、国際会議発表、国内学会発表などに区分し、著者名、論文名、雑誌名、巻号、最初と最後の頁、発表年（西暦）の順に記載してください。

(3) 代表的な査読付きの原著論文の別刷あるいはコピー。（3編以内）

(4) 科研費を含む外部資金獲得状況（研究課題名、代表・分担の別、金額（分担の場合は分担額）及び研究期間）ならびに特許等の取得状況（出願中を含む。）を記載したリスト。

(5) 「おいしきDX」分野に関する構想・抱負（任意様式、A4用紙2枚以内）

(6) 教育・人材育成に関する実績及び抱負（任意様式、A4用紙2枚以内）

※ 授業に限らず、プロジェクト型教育、社会人教育、分野横断的な人材育成の取組（共同研究、産学連携プロジェクト等）を含みます。なお、本分野における人材育成は、研究活動と連動した実践的・プロジェクト型の取組を基本とします。

1 5. 応募方法

JREC-IN Portal Web 又は電子メールにより応募してください。

※ 電子メールで応募する場合は、全ての必要書類をPDF形式で作成し、18に示す送付先のメールアドレスへ、件名を「教員応募書類（未来ビジョン実現本部）」とした上でお送りください。ファイル容量が10MBを上回る場合は、大容量ファイル転送サービス等を利用してください。

（注）応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。

1 6. 応募の締切

令和8年6月30日（火）17:00 必着

1 7. 選考方法

応募書類による選考の後、面接（プレゼンテーションを含む）による最終選考を行います。

1 8. 問合せ先及び提出書類の送付先（問合せは原則としてE-mailにてお願いいたします。）

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

新潟大学研究企画推進部研究推進課 栗原

電話 025-262-7486

E-mail: kenkyushien(at)adm.niigata-u.ac.jp ※(at)を@に変換してください。

※ 新潟大学未来ビジョン実現本部未来社会共創ラボ及び関連部局の活動内容については、以下を参照してください。

新潟大学未来ビジョン実現本部未来社会共創ラボ

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/facility/miraivision/>

新潟大学社会連携機構 おいしさDX共創IP（イノベーションプロジェクト）

<https://www.ircp.niigata-u.ac.jp/co-creation/ip/oishisa/>

※ 新潟大学では、ダイバーシティ推進センター（<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>）を設置して、男女共同参画を推進しており、業績（研究、教育、社会貢献ほか）が同等であれば、女性を優先的に採用します。

※ 新潟大学では、キャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語・文化的背景を有する学生及び研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。